# 令和5年度　東京都立国分寺高等学校
# 推薦に基づく選抜
# 小論文

## 注　意

１　問題は ［１］ と ［２］ で，３ページにわたって印刷してあります。

２　検査時間は**５０**分で，終わりは**午後０時４０**分です。

３　声を出して読んではいけません。

４　答えは全て解答用紙に横書きで明確に記入し，**解答用紙だけを提出しなさい**。

５　答えを直すときは，きれいに消してから，新しい答えを書きなさい。

６　書き出しや改行の際には１マス空けなさい。

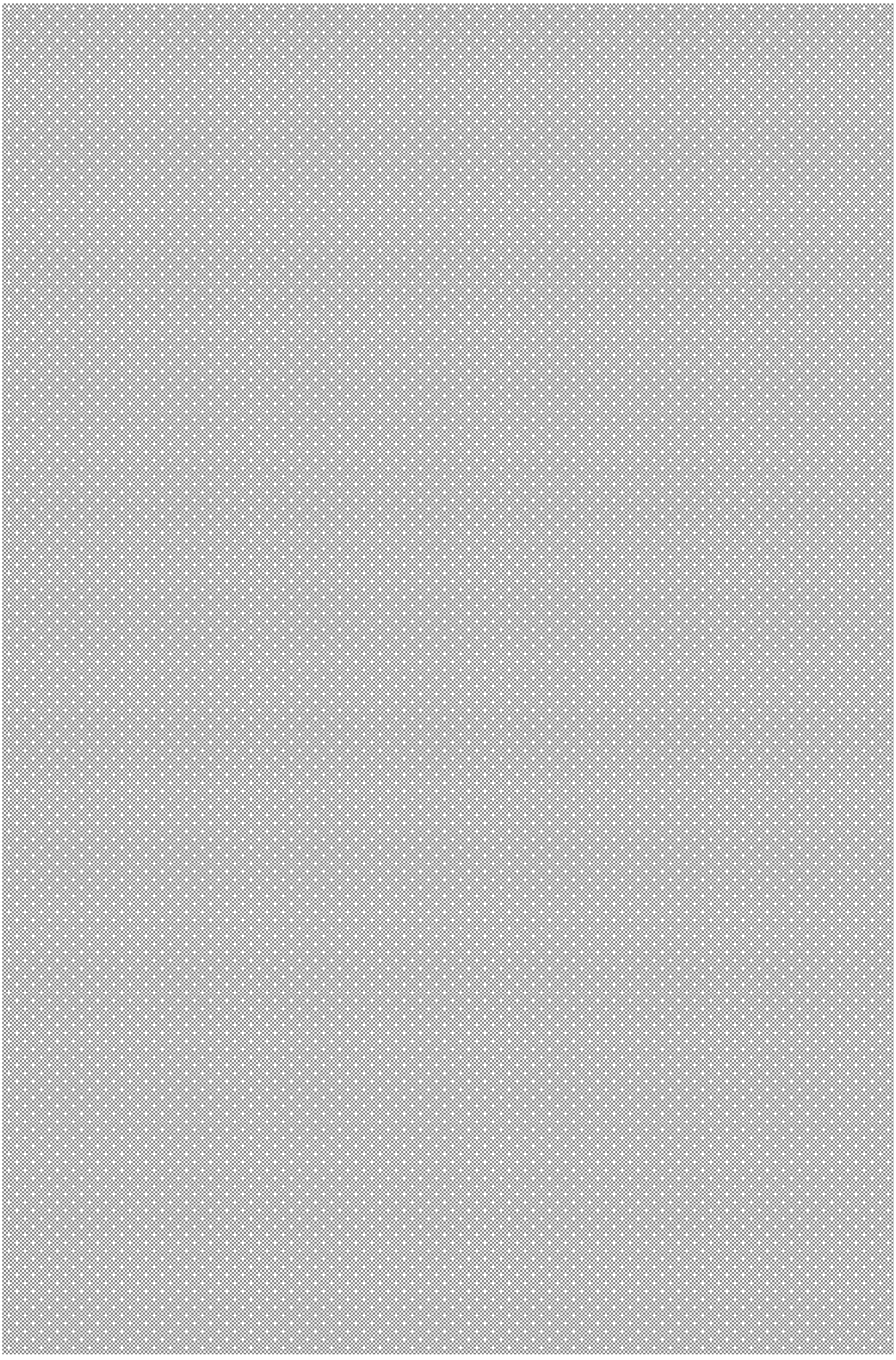
７　原稿用紙の使い方に従って「　」　、　。などのほか，書き出しや改行の際に空けたマスもそれぞれ１字と数えなさい。

８　下書きやメモはこの問題用紙の余白を利用し，解答用紙の余白には何も記入してはいけません。

９　検査中に印刷不鮮明，解答用紙の汚れ等に気づいた場合は，手を挙げて監督者に知らせなさい。
なお，問題の内容に関する質問は一切できません。

１０　数字，アルファベットを用いる場合は，１マスに２字までとします。

１１　**受検番号**を解答用紙の決められた欄（らん）に記入しなさい。



1

次の文章を読んで，問題に答えなさい。

※こんな発想がどこから来たのかについてはていねいな考察が必要と思われますが、明治維新前夜の黒船の来航に象徴されるような植民地化の恐れに対し、物量で圧倒的に勝る欧米列強に対抗するために精神主義も動員してことにあたろうという空気が広がり、「資源もなく、普通にやったら負ける日本人が国際競争に勝つには、長時間労働をはじめとするヒトの踏ん張りしかない」という発想がしみついたということはあるかもしれません。

その延長と言うべきか、世界の主要国を相手にした無謀な戦争、と言われてきた第二次世界大戦でも、圧倒的な兵力や物量の不足をカバーするために精神主義が動員され、また、戦後も、１９７０年代の二度の※オイルショックによる経済の落ち込みに対し、社員たちは会社に協力して賃上げを我慢し、長時間労働に耐えて時間当たり賃金を下げることで乗り切ろうとします。

これらが成功体験として浸透し、日本の働き手たちは１９８０年代の急激な円高による輸出産業の落ち込みも長時間労働による時間当たり賃金の抑制を受け入れることで乗り切ろうとし、やがて過労死の続発へとつながっていくと考えると、納得がいくような気がします。私たちの社会では、精神主義と長時間労働が危機を乗り越えるキーワードとしてしみつき、これが経済的な成功体験と結びつき、「物量の差で考えたら勝てるはずがない欧米列強」に対抗する際の心のよりどころとして機能し続けてきたのではないでしょうか。

問題は、このような長時間労働が、本当にいまの日本に有益か、ということです。

実はいま、こうした日本の働き方は、いくつもの問題を生んでいます。日本の会社で長時間労働が可能だったのは、女性たちが家庭内の孤独に耐え、家事・育児を一手に引き受けてきたことが大きかったと思います。背景には、介護や保育などの社会福祉を家庭内で女性が無償で引き受けることで社会保障費を切り詰めるという政策がありました。最近は、外食産業で従業員が一人で店を切り回す「ワンオペ」にちなんで、一人で育児を背負うことが「ワンオペ育児」などと呼ばれて話題になっていますが、家庭内の孤独な育児に黙って耐える女性たちは、日本の社会の長時間労働の陰の立役者だったのです。

こうした事態は、女性の経済的自立にはマイナスでしたし、女性の人権から考えてもいろいろ問題がありました。とは言え、人口が多く、家庭内に女性をとどめておく余裕があった社会条件下でなら、それでもなんとかなりました。ただ、いまのように少子高齢化による人手不足が会社経営の壁になりつつあるとき、女性たちが働きに出られないような長時間労働の常態化は企業にとっても大きなマイナスになりつつあります。

加えて、産業構造が変わり、正社員でも必ずしも安定雇用が続くとは言えなくなった中で、男性も含め、転職できるスキルを身に着けることは、働き手が生活を支えていくための重要なポイントになってもいます。それなのに、今のような長時間労働を続けていて、はたして新しいスキルを身に着ける時間を確保できるでしょうか。

仕事（ワーク）と生活（ライフ）の両立を意味する「ワークライフバランス」という言葉がありますが、それはいまの日本社会の条件の下では、「慈善」のためではなく、経済合理的に必須の条件となりつつあるのです。

（　『これを知らずに働けますか？』　竹信　三恵子　ちくまプリマー新書　）

※　こ ん な 発 想・・・「長時間労働はいけないといいますが、会社は慈善事業じゃないんです。
長時間働かないと日本の会社はもたないのでは？」という学生からの質問。

※　オイルショック・・・社会情勢に伴い、原油の減産や値上げが行われ、世界経済に大きな影響を及ぼしたこと。

問題

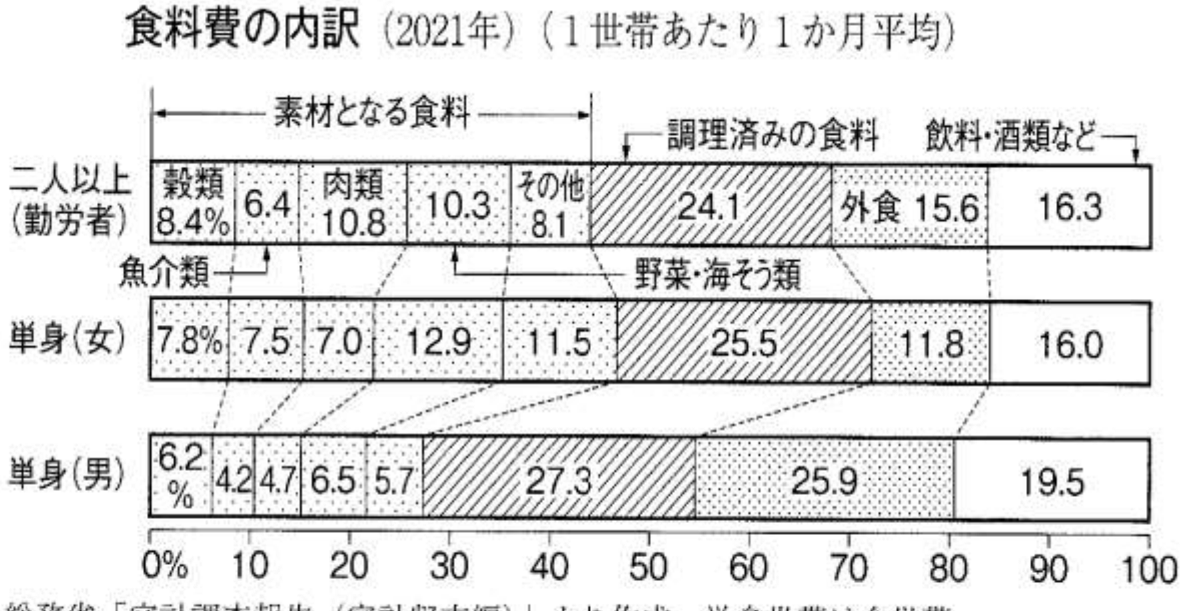
　あなたが将来もし自分で会社をつくるとしたら、社員のためにどのような労働環境を用意しますか。

　あなたの考えを書き、その理由を３００字程度で述べなさい。

その際、「人権」「長時間労働」「家庭」のいずれかの言葉を一つ以上使用すること。

2

下のグラフは『日本国勢図会　2022/23』による、2021 年の世帯種別の食料費の内訳です。これについて、後の問題に答えなさい。



総務省「家計調査報告（家計収支編）」より作成。単身世帯は全世帯。

※　二人以上（勤労者）世帯とは、家計を同一にする二人以上の世帯のうち、一人以上が勤労者（勤め人）である世帯のこと。

※　単身（女）（男）世帯には、学生の単身者は含まない。

問題

食料費の内訳を比較すると、どのような特徴があるといえますか。また、そのような特徴がみられる理由について、あなたの考えを１５０字程度で述べなさい。